

ボールの特性レポート

BALL REPORT



ボール名	ラス・デッドフラッシュ	投球者	徳江 和則	センター	平和島スターボウル
RG	2.560	△RG	0.043	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール	

テストボール

フレアーの幅 インチ

表面加工

箱出し状態

加工

ペーパー

ポリッシュ

PAPからピンとの距離 **4 1/2** インチ

研磨剤

番

比較対照ボール：ラス・ハイフラッシュ

フレアーの幅 インチ

表面加工

箱出し状態

加工

ペーパー

ポリッシュ

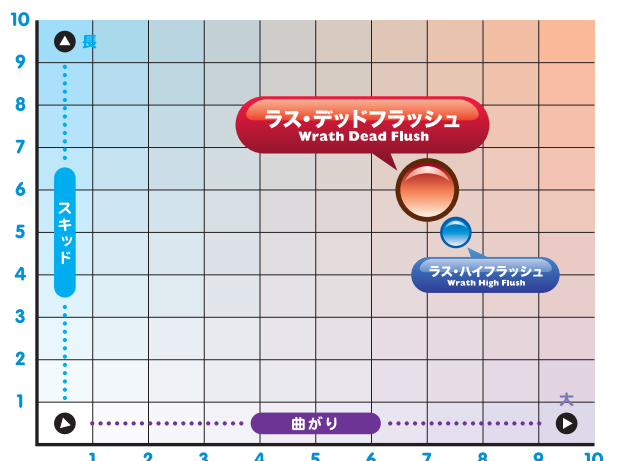
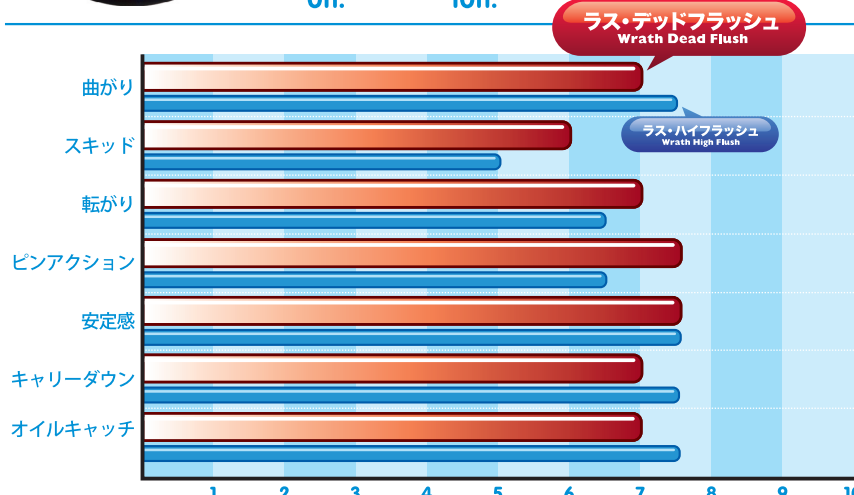
PAPからピンとの距離 **4 1/2** インチ

研磨剤

番



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



レーンコンディション	バックエンドリアクション	レンジス
Light Oil	Smooth	Early Roll
Light to Medium	Smooth to Arc	Early to Med
Medium Oil	Arc	Med-Lane
Medium to Heavy	Arc to Sharp	Med to Late
Heavy Oil	Sharp Angle	Late Roll

ボールの評価

ハイフラッシュからの変更点はRGを高く設定し、カバーストックにパールを混入してロフトエリアでのスキッドが増したことです。ミディアム～ライトのコンディションで力を発揮するように設計されています。設定変更の効果はフレアポテンシャルを上げ、バックエンドの動きを強調できるよう仕上げてきています。投球した感じはパール混入がスキッドゾーンを長くし、薄いオイルの上でも走り感があること。前作のハイフラッシュは表面加工がマット状態で柔らかいバックエンドリアクションでしたが、今回のラス・デッドフラッシュは**ポリッシュ加工独特のエネルギーをドライゾーンまで持続するスキッド・スナップ系なリアクションが強く出ており、シャープなキレを感じることができます。**現在主流で発売されているボールと比べると極端にカバーストックが強くないのが、逆にこのTi BOSSコアとのマッチングを良くしており、**曲がりは幅自体は大きくはないものの、それでもバックエンドのキレを十分に感じられる動きが印象的**です。使用用途としては薄いオイルコンディションやトーナメント後半の手前のブレイクダウンした荒れたコンディションに有効活用することができます。適応コンディションがミディアムからライトように設定されている性能ではありますが、**ドライゾーンでの食い付きの強さを感じることも出来るでしょう。**ただ走るボールの性能ではない、バックエンドでのメリハリを感じる事が出来るのも、このボールの仕上がりの良さとも言えるでしょう。

特記事項

綺麗な配色が印象的で高回転ボウラーやスピードのない方には有効活用できるボール。ピンアクションの柔らかさからもこのボールを持っておく価値はあると思います。